川通信 みずおと

169号
発行　令和7年10月
編集　国土交通省　東北地方整備局
新庄河川事務所　鮭川出張所

防災訓練 総合防災訓練を実施しました！ ～大規模災害に備えて～ 防災訓練

新庄河川事務所では「防災の日」にあわせ、「総合防災訓練」を実施しています。（今年度は災害対応の為、１０月３日に実施）　訓練では過去の経験を踏まえ、災害発生時における被災状況の迅速な情報収集や伝達及び情報共有の訓練を実施し、広域的な災害対応の能力向上を図ることを目的としています。



新庄河川事務所と各出張所をTVモニターでつないでいます。



地震が発生したことを想定し情報共有訓練をしています。

「防災の日」とは・・・

９月１日は「防災の日」です。この日は、関東大震災が発生した日であり、台風シーズンを迎える時期でもあることから、台風・高潮・津波・地震等の災害についての認識を深め、それらの災害に対する心構えを準備するという意味で「防災の日」が創設されました。



鮭川流域安全パトロール

鮭川出張所では、９月２９日（月）に安全パトロールを行いました。新庄河川事務所・工事業者・コンサルタント業者が参加し、「鮭川岩清水地区災害復旧工事」「最上川中流鮭川地区維持工事」「金山川凝山地区災害復旧工事」の現場事務所や工事現場を点検しました。

工事概要説明
安全パトロールを行う前に、現場担当者が工事概要説明を行います。

現場事務所の点検
掲示物・工事書類が適正かどうかを確認します。

現場パトロール
実際に工事現場に行き、作業が安全に行われているか、労働災害に繋がる点はないかを確認します。

意見交換
点検後、気付いた点・良かった点等の意見交換を行います。





鮭川岩清水地区災害復旧工事





最上川中流鮭川地区維持工事





金山凝山地区災害復旧工事

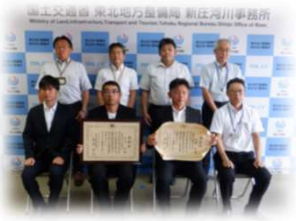
安全パトロールとは？

工事の労働災害を未然に防ぐことを目的として、毎年実施しています。発注者と請負者が合同で行い、それぞれの視点から安全を確認し、事故や災害につながる要因を早期に発見・改善して作業現場の安全確保と快適な現場環境を目指すために行われています。

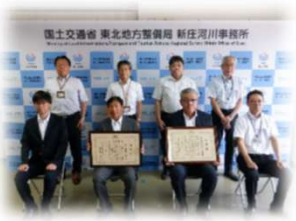
令和7年度　優良業務・優良工事表彰

この度、令和7年度の優良業務・優良工事表彰が行われました。優良工事部門では白岩土木建築（株）〔最上川中流鮭川地区維持工事〕、技術者部門では、白岩土木建築（株）の加藤浩様、災害対策功労者部門では、（株）新庄・鈴木・柴田組〔鮭川松坂地区緊急復旧工事〕がいずれも東北地方整備局長表彰を受賞されました。受賞された関係者の皆様には心よりお祝い申し上げます。

★ 白岩土木建築（株）加藤浩様



★ （株）新庄・鈴木・柴田組





不法投棄は犯罪です



きれいな川と美しい地域を守るためにも、ゴミの不法投棄はやめましょう。

不法投棄は景観を損ねるのはもちろん、水質の悪化や土壌汚染問題に繋がるだけでなく、場合によっては増水時に樋門・樋管の出口を塞ぎ操作が困難になるなど重大な影響が考えられます。
鮭川出張所では河川のパトロールをし、不法投棄を厳しく取り締まっていきます。
不法投棄を発見したら、すぐに鮭川出張所または、最寄りの警察にご連絡をお願いいたします。

河川への不法投棄は法律で処罰されます

不法投棄は『廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）』により罰せられます。

■河川法第109条：６ヶ月以下の懲役又は30万円以下の罰金

■廃棄物処理法第25条：５年以下の懲役又は、1000万円以下の罰金
又はこの両方（※法人等の場合は３億円以下の罰金）

不法投棄や、河川の異常を発見した場合は鮭川出張所にご連絡下さい。
国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所　☎：**0233-55-3020**

⚠ 油流出事故にご注意下さい ⚠

寒くなると暖房を使う機会が増えるため、タンクから灯油などの油類が漏れ出し、河川に流れ出す事故が多く発生します。その原因の多くが人的ミスによるものです。事故を起こした場合、油の撤去には費用がかかり、**その費用は、事故を起こした原因者が負担すること**になります。給油中はホームタンクから離れない、ホームタンクや配管の定期点検は怠らないようにしましょう。

流出した油を自分できれいに清掃したつもりでも、雨とともに流れ出たり、地面に染み込んだ油が時間の経過とともに水路に出てくることがあります。また、流出した油を水で洗い流すことは被害の拡大に繋がりますので絶対にしないでください。

⚠油の流出事故を起こしてしまったり、流出を発見した場合は…

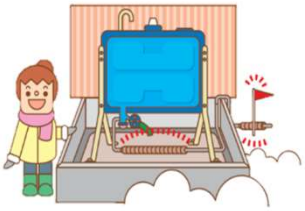
万が一、油の流出事故を起こしてしまった場合や、発見した場合はすぐにお近くの消防署・警察署・市町村役場・県や国土交通省の機関にご連絡してください！

①その場を離れない



ホームタンクなどから灯油を小分けするときは絶対にその場をはなれないようにしましょう。

②配管の場所には目印を



除雪による配管の破損を防ぐために目印を立てておきましょう。万一に備え防油堤を設置しておくと安心です。

③落雪には注意して



屋根からの落雪による配管の破損・脱落やホームタンクの転倒に注意しましょう。

④定期点検を怠らない



配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

お問い合わせ

国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所
〒999-5203　山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
TEL 0233-55-3020　FAX 0233-55-3083

HP：http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/
広報紙担当：東村
広報紙に関するご意見・ご感想をお寄せ下さい。